

気仙沼市立面瀬小学校校長だより

夢のたねを楽校おもち



令和8年4月10日(金)第1つづ

よろしくお願ひします

春の暖かな陽気に包まれ、面瀬小学校の令和8年度がスタートしました。4月に着任しました校長の元木耕一郎と申します。出身は南三陸町戸倉、高校は気仙沼高校(硬式野球部OB)卒業です。生まれ育った地域に赴任することができ、感激しております。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度の面瀬小学校の学校教育目標は「豊かな心をもち たくましく 共に生きる児童の育成」です。

山、川、海、そして多様な生物を有する「豊かな自然」、いつも温かく子供たちの成長を見守ってくださる保護者の皆様、地域の皆様を始め「豊かなひと」にあふれる面瀬地域、その「ひと」をつなぐ「豊かなコミュニティ事業」。

面瀬の持つ豊かな「モノ、ヒト、コト」とのふれあいを通して、豊かな心とたくましい体、そして、互いを理解し、共に歩もうとする面瀬の子を皆様と共に育んでいきたいと考えております。

また、「育つ」のは決して子供だけではありません。面瀬の子供たちの成長に関わる人(教職員、保護者・家族の皆様、地域の皆様、スポ少指導者の皆様等)は、きっと、それぞれの立場における日々の関わりの中で、「気付き」や「発見」があり、それを次の関わり方に生かしていく営みをしていると思います。そういう意味では、子供に関わる人もまた学習者であり、成長し続ける主体だと思っています。

みんなで関わり合って、気付き合って、見つけ合って、時に苦しさを分かち合って、励まし合って、喜び合って、…そして、育ち合って。

学校教育目標を面瀬の子に関わる全ての人と共有し、共に育ち合い、共に生きていく「共育」と「共生」を推進してまいります。

引き続き、温かなご支援をよろしくお願ひいたします。

裏面は始業式、入学式で子供たちにお話しした内容です。

「3つのたね」

今日は、新しい学年の始まりですから、校長先生から「みんなが幸せに近づくたね」を3つプレゼントします。

1つ目のたねは「安全」のたねです。

これは何よりも大切なことです。自分を自分でしっかり守ってください。交通事故に遭わないように気を付けること、体を鍛えて元気に過ごすことなど、できることに取り組んでみてください。

それから、心の安全も大切です。みんなが安心して遊んだり、勉強したりできるように優しい言葉と優しい行動を心掛けましょう。

2つ目は、「一生懸命」のたねです。

「こうなりたい」「やってみたい」と自分なりのめあてを持って学習したり、練習したりすると、「できること」や「分かること」が増えていきます。そして、一生懸命やっていると、その人を応援する人も増えてきます。仲間が増えてきます。

3つ目は、「楽しく」のたねです。

今日から新しい学年になって新しい先生と出会い、新しい教科書を使って新しいことをたくさん学んでいきます。

どんな学習や活動も「楽しくやる」気持ちを大切にしてください。苦手なことも楽しく。得意なことはもっと楽しく。一人一人が楽しくやると、みんなが楽しくなります。

面瀬小学校のみなさんの心の中に、3つのたねを渡しました。

「安全」のたね、「一生懸命」のたね、「楽しく」のたね。

このたねを育てるのは皆さんです。

一人一人の幸せのたねが大きく育つよう先生方、家族のみなさん、地域のみなさんが応援します。

面瀬小学校は「夢の種まき楽校」。みんなで幸せのたねを育てていきましょう。

